

# 映画「旋風」パイロット版

## 映画化実現の第一歩にご支援ください！

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」で日本アカデミー賞 優秀監督賞 & 脚本賞受賞 成田洋一が描く実話を元にした映画「旋風」。  
その映画化実現を目指し、まずはパイロット版の制作を！



人は、誰かのがむしやりに救われることがある。

2018年、日本中を熱狂させたあの甲子園の「旋風」。奇跡の準優勝の裏にあった知られざるドラマ。なぜ近所の住む9人が、名だたる強豪校を倒して続けたのか。そこには壮絶なドラマがあった。いま忘れかけている「がむしや」。その言葉通りに生きる吉村をはじめとした野球部たち。彼らを「猿」と言いながらも支えるマネージャー。そして、彼らの勝ち進む姿が、偏屈な初老の農家の心に火をつける。若者に「がむしやりに生きることを忘れてないか」と問いかけ、大人に「人生これからだぜ」という勇気を与える映画である。

2018年、日本中を熱狂させた甲子園での秋田の農業高校が起こした“旋風”をベースに成田洋一監督が贈る青春実写映画「旋風」。現在、まだ映画化は決定してません。制作決定へと繋がるパイロット版「エピソード0」の制作に向けご支援を募ってます。映画化実現に向けての第一歩になるパイロット版へのご支援をよろしくお祈いします。

### 映画「旋風」パイロット版：エピソード0ストーリー

映画本編の設定の3年前を描く。

鼻っ柱の強い豪速球投手吉村は、中学野球部で浮いている存在。それを心配し、たしなめる幼地味のなぎ。

二人の感情が揺れ動く中、彼らの家族に連れられた二人は、大曲の花火を見に行く。

日本一を決める花火競技会。パノラマサイズで大空に広がる花火は視界に入りきれない。

その花火を見て吉村は何を思うのか、なぎはそんな吉村を見て何を決心するのか……

一方、若いときに喧嘩して花火会社をやめ、日本一の花火師の夢を諦め、やりたくもない農業を45年もやってきた62歳の黒澤。その彼の身体に異変が起きる。

投げやりになった黒澤は、このまま人生を諦めてしまうのか……

野球と花火、二つの世界が同時に展開されていく。

果たして彼らはどうなっていくのか……映画「旋風」に続くショートストーリー。

Makuake「旋風」ページ QR コード  
ご支援いただく場合、右のQRコード、もしくは「マクアケ旋風」で検索した後、無料会員登録からお願いいたします。



### マクアケ (Makuake) 無料会員登録の手順

登録にお金はかかりません。安心してお進みください。

- インターネットで検索する  
インターネットで「マクアケ」を検索します。  
マクアケのウェブサイトを検索します。
- 最初の画面を開く  
トップページの「ログイン」をクリックします。  
※スマートフォンでは、画面を下にスクロールしてください。
- 登録する方法を選ぶ  
「メールアドレスを使って登録する方法」を選びます。  
LINEをお使いの方は、LINEで簡単に登録できます。
- メールアドレスを入力する  
メールアドレスを入力してください。  
※迷惑メールフォルダに振り分けられている場合がありますので、ご注意ください。
- 届いたメールを見る  
届いたメールを開き、URLをクリックします。  
※迷惑メールフォルダに振り分けられている場合がありますので、ご注意ください。
- 暗証番号を決める  
ユーザー名とパスワードを入力します。  
※利用規約に同意する